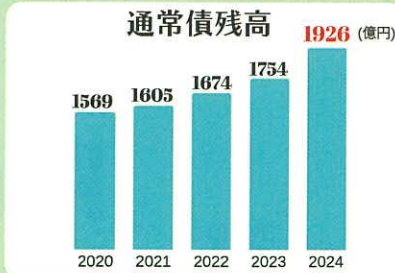


新年度予算 過去最大

膨れる借金とムダ

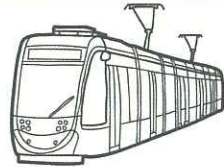
24年度予算は一般会計が過去最大となる**3,856億円**（前年度比+233億円、+6.4%）。市の純粋な借金である市債は5年連続増加を続け、大森市政10年で最大の**1,926億円**（前年度比+173億円）です。暮らしに関わる扶助費が5.6%増の一方、普通建設事業費は34.8%の大幅増です。学校の特別教室エアコン設置など必要な事業はありますが、路面電車駅前広場乗り入れや、過大な斎場整備等のムダもあります。後に一部が交付金で入ってくる「有利な財源」を多く活用するとしていますが、借金は借金です。不要不急の事業までやる必要はありません。



工事進行中 路電乗り入れ

岡山駅前広場への乗り入れは、22年初に市のミスで43億円から86億円への増額が判明し、広場の工事20億円分を取りやめて66億円にしました。23年にまた新たなミスの発覚で、88億円に増えています。

自民・公明・創政などは取り止めた工事の全面実施を求めており、さっそく今回一部が復活しています。全体を復活させると**100億円**を超えます。



さらに巨額に

新アリーナ

大森市長は、地元経済界などの要望で総額145億円のアリーナの基本計画を立てました。県に負担を求めているが、回答がないとして、新年度予算には盛り込みませんでした。しかし6月議会までに結論を出したいとし、市単独で進める可能性を否定していません。

自民党は基本計画の倍の1万席にするよう求めています。81億円から145億円になった概算事業費がさらに膨れる**可能性があります**。税金を投入すべきではありません。

車での移動支援に 補助

地域で行う支え合い活動で、車での移動支援を行う場合の補助制度が創設されます（おでかけ応援隊支援事業）。車両保険代や講習受講料、組織立ち上げ、アドバイザー派遣などに補助が出ます。お近くの社会福祉協議会にご相談ください。

市役所2期工事の ムダストップ

市役所建て替えの2期工事で、税金を使ってスーパーなど商業施設をつくる案がありましたが、ストップすることができました。

踏み間違い防止装置 補助

アクセルとブレーキの踏み間違いによる高齢者の事故を防ぐため、防止装置を自家用車につける費用の補助制度が創設。実施時期は追って広報されます。



バス路線の 再編・拡充



岡山市は、バス事業者9社などからなる法定協議会でバスの利便増進実施計画を取りまとめました。重複路線を整理して、便数増や路線の新設をする計画です。運行経費への公費投入も拡充されます。

パートナーシップ制度 事実婚も対象に

これまでは同性カップルに限定されていた岡山市のパートナーシップ宣誓制度で、異性間の事実婚も対象になります。同制度では、市営住宅の入居などで夫婦に準じた扱いが受けられるよう証明書を発行しています。



田中のぞみ

ヤッタネ!

特別教室に エアコン設置

岡山市内の小・中・義務教育学校全ての特別教室にエアコンが設置されます。2025年の夏までに完了予定で、その後体育館のエアコン設置についても検討を進めると答弁がありました。

困難女性の支援 具体化へ

困難な問題を抱える女性支援法が施行されました。民間の支援団体との協働や人権擁護の視点が入った画期的な法律です。岡山市でも支援基本計画を策定することになりました。これまで保護・更生対象だった困難女性の自立に向け、強化された公的支援を着実に具体化していくことが求められます。

就学援助 私学にも

所得の低い世帯の子どもに学用品費などを支給する就学援助について、岡山市では除外されていた私立学校の子どもの対象に入ります。

補聴器に 補助創設

加齢で耳が遠くなって補聴器を買う時の補助制度が創設。住民税非課税世帯で上限2万5千円。実施時期は追って広報されます。



制約強まる議会

2月議会で予算特別委員会が初めて設置されました。これまで市政全般について自由に議論できていた一般質問の後半3日間が予算質疑に置き換えられた形になりました。予算質疑では、議案以外は取り上げられなかったり、短い制限時間で質問形式の制約が増えたり、本題に使える時間も減りました。



林じゅん

また、5つの常任委員会（分科会）では、膨大な当初予算や条例に対し、質疑時間が一日20分に大幅短縮され、細かい通告も義務づけられました。通告や時間の不足で、議論も無く議案が次々承認される事も発生しており、市民のための議論が十分なされている議会とは言えません。

市民の願いの反映には十分な議論が必要です

2月議会では全99議案が可決され、党市議団はこのうち21件に反対しました。反対したのは、路面電車駅前乗り入れの事業費、過大な斎場整備、半分以上使っていない苦田ダムの水に毎年21億円払っている受水費などのムダ遣いや、自衛官募集、学校給食の民間委託拡大、マイナンバーの利用拡大など、市民の願いに逆行する予算や条例です。

2月議会で賛否の分かれた 主な議案、陳情		結果	共産	自民	公明	創政	森山 川上	中島	みらいえ				
									鬼木	土田	國友	高成	前島
議案	路電乗り入れなどの当初予算	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	国保料値上げの予算と条例	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○
	後期高齢者医療保険料の値上げ予算	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○
	市立園の統廃合民営化の予算と条例	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情	水道管路更新に国補助の創設を求める陳情	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	

森山・川上議員は会派「懐かしい未来」、中島議員は1人会派

編集後記

自民党国会議員の裏金問題から、政治家のお金に関心が高まっています。地方の様子を調べてみました。岡山県のホームページに県内の政治団体の政治資金収支報告書が公開されています。大森雅夫後援会の「政治資金パーティの

対価に係る収入の内訳」を見ると、2022年度にアイサワ工業株式会社から30万円、石川康晴氏と両備ホールディングス株式会社、株式会社成通から各100万円などの収入があることが分かります。日本共産党は、パーティー券を含む企業・団体からの献金の禁止を求めています。

6月議会日程

日	内容	日	内容
5/31 金	請願・陳情締切	6/14 金~19 水	一般質問
6/5 水	議会運営委	6/20 木	常任委
6/10 月	開会	6/24 月	議会運営委
		6/25 火	閉会

毎月第1~第4月曜日夕方に法律相談を行っています。
086-803-1707
(日本共産党市議団)

無料法律相談

要予約